

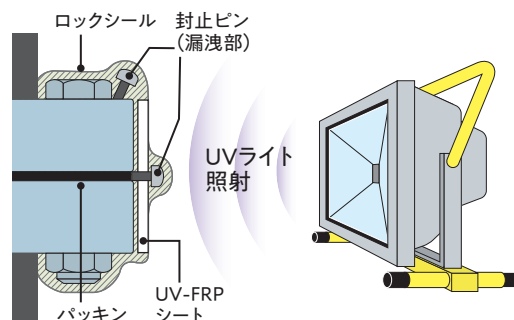
UV硬化シート工法

紫外線にて硬化させることにより、漏えいを仮止めする修理工法

UV硬化シート工法

概要

UV硬化シート工法は、ロックシール(アクリル系接着剤)、紫外線硬化型FRPシート(UV-FRPシート)をフランジ部に接着、紫外線にて硬化させることにより、漏えいを仮止めする修理工法です。



施工手順



1. 漏えい部を特定後、フランジ部を清掃。



2. 漏えい部以外のボルト/ナット部に2液混合のアクリル系接着剤、フランジの突合せ部にUV-FRPシートを貼付。



3. UV-FRPシートに、太陽光または紫外線照射ライトを照射し、硬化処理。
(1面15分程度)



4. 硬化後、漏えい部にアクリル系接着剤にてホースの固定。



5. ホースを切り縮め、瞬間接着剤で封止ピンを設置し、仮修正完了。
発泡液で漏れを確認。



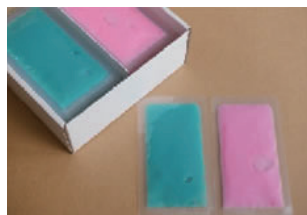
特長

- (1) 活管状態で修理可能。
- (2) フランジのサイズに応じた工具は不要であり、同一材料、工具で様々なサイズのフランジ漏えい部の仮修理が可能。
- (3) 先に漏えい部以外を閉塞し、漏えい部にホースを固定後、ホースに封止ピンを設置する事で、別の箇所での漏えい発生を抑止し、確実に修理ができる。

適用範囲

適用場所	フランジ部(ボルト、ナット含む)
管径	制限なし
圧力	0.99Mpa(施工実績は0.15Mpa)
現場環境	露出部 ※施工後に水気の影響を受けない箇所
修理工法	仮修理工法

使用材料・工具



ロックシール(バックタイプ)
(A剤50g×12袋、B剤50g×12袋)



紫外線硬化型FRPシート
(UV-FRPシート)



漏えい補修キット
(ホース、封止ピン、接着剤)



紫外線照射ライト